

夕刊 いわき民報

行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381-1222

かみや

首切り反対

県職員の斗争

県から解雇命令のあった県職組合員の抗議

オルグを平支部に派せし、臨時職員の即切り反対と秋季、越冬争地

めなど二度つけて討議する

が交代され、さきごろの真下高校秋季大金毎区選には磐高が一回戦で小名浜高に敗退したが、秋季大会はメンバーの大半

が平高が準決勝で小名浜高に敗れ、決勝戦で平高が同じく小名浜高に敗れました。

平高が準決勝で小名浜高に敗れ、決勝戦で平高が同じく小名浜高に敗れました。

という奇しき因縁のあとをうける本大会だけに興味ある熱戦を期待されます。

ファン冬夜の絶大な御音援をお願いいたします。

豊間町はか三力村と

あす合併を決議

平市會 城坂踏切問題も協議

九月定例市會は明治廿二日午後二時から開き、待望の豊間町、高久村、夏井村、草野一町三方村の合併を了す。併せて決議を行は、これは一町三方村の区域を平市に編入し、これが処分を県知事に申請するところとなる。

一方そのまゝし、豊間町は被災者約五千名を平市に移住組合に入加入させる。夏井村は豊間が実施しているので從来通りに開運する譲りは次の通り。

▶山村の設置分合併の財産処分をめることについて、各町村の財産は都平市に歸属せしめる。

▶平市建設計画を定めることについて、各町村の合併により大平市の建設案を設ける。▶合併に伴う国民建設費の実施区域及び規約認定について、高久、草野両村は実施していないので当分のまゝし、豊間町は被災者約五千名を平市に移住組合に入加入させる。

縣立公園指定へ

景勝地の磐城市海岸

小浜測量所では「台風十一号」の心配は殆ど無くなつた」と予算について

二十一年度歳入歳出予算

予算について

水道事業歳入歳出予算

予算について

水道事業歳入歳出予算

会社案呑む

大阪造船不況乗り切りへ

大坂造船

去る西日「最低保証額」の二割引

呑むことに決定し結した、業者

引き受けを業員組合に申入れた平

所事業費収入歳出追加要正予算

⑤當年市選舉区係例設置の件

⑥臨時出納検査立合議員の互選

について

市華子町大阪造船工製所では、

十四日午後労使会談を開いたが、

会社側の「現下のデフレ不況乗り切り策のため漸定的増益を認めた

い旨の説明を讀むこと、組合側は

会案の二割引下げるを全面的に

果会案を呑んでいたもの

と考ふと会案を呑みました

歯科一般

森合歯科醫院

診療所 植田町本町電七

自宅 植田町後宿電一七

院長 森合芳雄

耳鼻咽喉科

高柳博明

平野連

主催 县高

後援 平市

石城体育協会

いわき民報社

元年

十地区第五十四邦

平市三丁目三番内大勝

仲介謝連先

第三試合 午後二時半開始

磐高

高商高

第一試合 午前二時半開始

平商高

平工高

第二試合 正午開始

平工高

高

入場

第三試合 午後二時半開始

磐高

高一

平商高

第三試合 午後二時半開始

磐高

高二

平商高

高柳醫院

平市六丁目大通

十地区第五十四邦

平市三丁目三番内大勝

元年

平野連

高柳博明

平野連

高柳博明

平野連

高柳博明

耳鼻咽喉科

平市六丁目大通

十地区第五十四邦

平市三丁目三番内大勝

元年

平野連

高柳博明

平野連

新生三市のみ

鈴木光四郎

昭和29年9月16日

まえがき（上）

が、当時ほどの附近に豪華な館がある。これの結んだ縁に海軍練習場は今春、磐城、宮城、内房の三市が誕生した。市長を含む七、八年には、江名には秋江郡の四市が並立することは、名前も頭文字が土著した。われて一部でも稀なることである。たまたま磐城地区の総合開発が立案され、四市のはす役場、渡辺は磐城郡戸郷に属して重きを加えられるが、一方で、四市が並立することは、町合併が促進されるほどである。延長の頃（西九二〇年）には小名田（西九二〇年）に創設された新兵舎には、まだ豪華な館が建設されかねてはなかろうか。

新生三市の過去と将来の発展を期待すること無義ではないと思われる。その概要を紹介参考に供したい。

磐城市の卷

磐城市に旧小名田、江名、泉、鹿島、波辺の町村の合併によって生まれた。二千年前の繼承文化である。内陸部に次いで波辺、浜松時代の遺跡としては磐城、南高麗、住吉、大原、原の頭になると小名田は平野から離れて障壁が置かれた天領地として名高い上などには障壁がある。

永五年（西二六二八年）になると、平城主藤政長が分家をし一万五千石の領主を生み泉渡辺などは、その所領に屬したのである。内陸部に次いで波辺、浜松

の誕生で中卒の求人は難しくなった。この職業情報は加賀職業紹介所が始めたが、学校に配布し、家庭の緊密な連絡を取ることになった。この職業情報をばらまくようになった。

波に飛び出す中卒の緊密な連絡を取ることになった。この職業情報をばらまくようになった。この職業情報をばらまくになった。

（写真は空から見た磐城市）

磐城は空から見た磐城市。

（写真は空から見た磐城市）

代官の文書によるところによると、施された。今日のよな町村合併が江名は湯長谷、中の作は平葉と行われた。それによれば、なるなど、徳川の分離政策をうけたのである。泉は本多氏の支配となり水崎、神自は天朝となつた。

明治時代に入つて市町制が実現したのである。

江名は五十村、玉川は十九村、の合併によって大村となつた。この旧幕時代の三十九村が現在の磐城市となつたのである。

磐城市的現況

小名田は大正時代に入つて瀬港

を認められ昭和五年には周防港

位、立地條件などによつて重宝さ

となるや、その太平洋に於ける地

域に整備されだ。人口五万四千

人ほん下第四位に日本水素市場

保谷化学工業、東洋公社製糖工

場、小名田、若狭の振興によ

る商社、漁業高千五百萬、數十

億円の水産業と有り、渡辺、泉

鹿島などの農業地帯を背後に持つ

農漁工業の発展は前途に溝となる

ものが期待されるのである。

磐城市的市名については往々論

議されるようであるが、一般には

「いなじの」瞬間、喜一郎は雪に

おもわいた様にびりと感じた

つて云つた。

「ええ、ハイヤーを運転して

いたと利名抄には記されている。

は町合併が促進されるほど、そ

の歴史的な傳統は遺されてい

はなかろうか。

新生三市の過去と将来の発

展を期待すること無義ではないと思われる。その概要を紹介参考に供したい。

磐城市的卷

磐城市に旧小名田、江名、泉、

は五方村

渡辺は七方村

廣島は七方村

（写真は空から見た磐城市）

（写真は空から

忌憚ない意見開陳 (上)

主催 平RC社会奉仕委員会

平ロータリークラブ主催の夏祭りは三百年後時から本社二階ホールで開き、平ロータリークラブとして地元高校生のアルバイトと就職問題を如何に満足に近い状態に持つべしけるかを主题として新社会奉仕委員長ら六名のロータリーレンジ代表と九名の生徒、四名の担任教師との間に自由活躍の意見交換があり、就職問題の激しいときに处于する生徒達の心懸念と雇用者側が如何に郷土の子弟を選ばねばならぬかなど、大口求人の激減した現在の世相の中で一時間にわたる有意味な座談会を行った。司会は山崎恵兵衛氏。

司会 日本経済の深刻化した昨今に平ロータリークラブでは就職難時代に直面した高校生の皆さんも、お忙いところもあらず、就職開始に幾分のお役立ても立ったいたと見えまして、今夏アルバイトを始めた皆さんと話を聞き、平市美栄会代表の奥村さんであるロータリークラブにはかつて幾分でも表現を計りましたが、その座談会を開いた次第でござります。(金剛昌子紹介を行ふ)

司会 就業者は各校同人立ですか

宮内 碰合は就業み中の課題が

(写真は座談会)

吉田 喫茶店では就業を

神谷 平工では学校から

五名ですが、個人では推定名前

を超えると思います

吉田 社会の実際を体験すること

を始めたのは四十六名でした

に勤めたのは四十六名でした

吉田 どうぞまことにあります

吉田 どうぞまとにあります

吉田 どうぞまとにあります